

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	令和 7 年 1 月 1 日		～ 令和 7 年 3 月 25 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	令和 7 年 3 月 13 日		～ 令和 7 年 3 月 25 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○訪問先施設評価実施期間	令和 7 年 3 月 26 日		～ 令和 7 年 3 月 26 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 3 月 26 日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多職種連携による支援を実施している	・保育職、ソーシャルワーカー、心理職、作業療法士など多職種による会議を実施して支援方針等を決めている。 ・多職種による多角的なアセスメントを基に、個々の発達状況、課題を的確に捉え、お子さんにとって最適な職種による訪問支援を実施している。	・多職種が関係し、多角的なアセスメントを継続していきます。 ・個々のニーズに応じた支援を基本とし、状況に合わせた訪問支援員(保育士・指導員、専門職)による支援を提供していきます。
2	個々の子どもの発達状況や適応上の課題に対し、家庭や訪問先施設と共有しながら支援を実施している	・多角的なアセスメントを基に、子どもの発達状況、課題に応じた関わりや教材を活用して支援している。 ・支援内容や関わり方、環境設定における配慮等、具体的にわかりやすく家庭、訪問先施設に伝えるよう努めている。	・子どもの適応状況や家庭、訪問先施設のニーズに応じて支援を提供していきます。 ・より良い支援を提供する為に、アセスメント方法を適宜、見直します。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問支援事業全般についての共通認識が十分できていないこと。	保育所等訪問支援事業全般について、共通認識を得ることの必要性やそれを周知する機会を十分確保できなかった為。	全体研修を行い、事業の目的、方法、各担当の役割、留意点等について事業所の全職員が共通理解を図れるように努めます。
2	家庭や訪問先施設との訪問日の日程調整。	多職種での訪問を実施している為、訪問予定日に子どもが欠席となった場合、日程の再調整に職種間で時間がかかることがあった。	円滑にスケジュール調整が進むように、調整方法を検討します。
3			

公表

## 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 川崎市北部地域療育センター

公表日 令和 7 年 3 月 31 日

利用児童数 3名 令和 7 年 3 月 25 日

回収数 2

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	2	0	0	0		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	2	0	0	0		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	2	0	0	0		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	2	0	0	0		
適切な 支援の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	2	0	0	0		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	2	0	0	0		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	2	0	0	0		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	2	0	0	0		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	2	0	0	0		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	2	0	0	0		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	2	0	0	0		
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	2	0	0	0		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	2	0	0	0		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていますか。	2	0	0	0	今後のフォロー等も補足していただいで助かりました。	今後も、訪問先施設での支援だけではなく、家庭での過ごし様子も確認し、こどもの発達の状況や課題について、家庭と共有できるように努めます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	2	0	0	0		
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	2	0	0	0		
19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	2	0	0	0			
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	2	0	0	0			

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	2	0	0	0		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	2	0	0	0		
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	2	0	0	0		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	2	0	0	0		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	2	0	0	0		
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	2	0	0	0		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	2	0	0	0		
	28	事業所の支援に満足していますか。	2	0	0	0	とても丁寧に対応と報告くださいました。	今後も、支援目標や訪問先施設における子どもの様子、関わった内容、訪問先施設職員に伝えたこと等、支援内容について丁寧に伝えることに努めます。

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

川崎市北部地域療育センター

公表日 令和 7 年 3 月 31 日

利用児童数 3名 令和 7 年 3 月 26 日 回収数 2

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	2	0	0	アドバイスが分かりやすかった。 質問に丁寧に答えてくれた。	引き続き、個々のニーズに応じた関わりや環境設定における配慮等を具体的かつ分かりやすく伝えるよう努めていきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2	0	0		
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	2	0	0		
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	2	0	0	具体的な関わりでのアドバイスがあった。	
5	事業所からの支援に満足していますか。	1	1	0	訪問頻度がもう少しあると良かった。 訪問日以外にも支援の相談ができると良かった。	個々のニーズに応じた支援を基本とし、適切な頻度で訪問ができるよう子どもの状態に応じて対応していきます。
其他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
日々の保育に活かせる内容や対応方法を教えていただくことがあり、大変参考になりました。連携を密に取り、担当者間でスムーズに連絡を取り合えると良いと感じました。					<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の保育場面で具体的なヒントとなるような支援ができるようさらに専門性を高めていきます。</li> <li>訪問後のフィードバックに加えて、支援に係ることについて必要に応じて電話連絡等でも連携を図り、家庭、訪問先施設、事業所間での情報共有が充実できるよう対応していきます。</li> </ul>	

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	川崎市北部地域療育センター	公表日	令和 7 年 3 月 31 日
------	---------------	-----	-----------------

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境 制・ 整 運 備 営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	4	0	こどもの様子、活動、課題に合わせて教員教材を用意し、支援をしている。	未回答1
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	1	お子さんのスケジュールや園の希望によっては、訪問人数を検討することも必要と思われる。	サービス利用ニーズに対応できるよう、療育センターで実施している事業全体の中で担当職員の配置人数等を調整していきます。
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	1	訪問実施後、都度振り返りを行い、支援の見直しを行っている。 児発管、支援員、その他専門職と定期的に課題や改善点を協議する場の設定が必要。	未回答1
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	支援終了時に評価表の記入を保護者に依頼している。	未回答1 児童発達管理責任者が行っていることを理解できていないため未回答につながったと思われる。保育所等訪問支援事業における児童発達管理責任者の具体的業務についてさらに周知していきます。
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1	担当者間の意見交換(振り返り)はあるが、関係者間で共有する機会がない為、あると望ましいと感じた。 支援会議で全職種で検討する場を設けている。	未回答1 一定期間または回数を定め、関係者間で意見交換をする場の検討をしています。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	1	定期的に第三者による外部評価を実施している。	未回答1 保育所等訪問支援事業単独の取り組みではない為、取り組みとして結びつかず、「いいえ」や未回答につながったと思われます。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	外部講師による研修を行っている。	未回答1 保育所等訪問支援事業単独の取り組みではない為、取り組みとして結びつかず、未回答につながったと思われます。
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	5	0	多職種による会議の他、利用者とアセスメントを行い、意向や生活の中での困りごとを聞き取り、支援計画を作成している。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	多職種による会議の他、子どもの支援に直接関わる職員間で支援内容について検討し、支援計画を作成している。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	4	0	事前のアセスメントにて訪問先施設の意向を確認し、子どもの目標検討の際に取り入れている。	未回答1 児童発達管理責任者が行っていることを理解できていないため未回答につながったと思われる。保育所等訪問支援事業における児童発達管理責任者の具体的業務についてさらに周知していきます。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	作成した計画書を担当職員にも説明、確認をしている。 訪問支援した後に、当日の支援の内容、こどもの様子、訪問先へのフィードバック内容を記録に個別に記載している。	未回答1
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	1	専門職による発達や運動に関する評価や行動観察をもとにこども像を捉えて、多職種間で共有した。	未回答1
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3	1	訪問支援員には文書共有があるとありがたい。	未回答1 ガイドラインの周知が十分でない部分があり、職員間に認識の差があると思われます。ガイドラインを関係する職員に丁寧に周知していきます。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	作成した計画書を担当職員にも説明、確認をしている。 訪問支援した後に、当日の支援の内容、こどもの様子、訪問先へのフィードバック内容を記録に個別に記載している。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	訪問の都度、次の支援の方向性を確認している。訪問前に前回の支援の方向性を担当者間で確認し、当日の訪問支援を行っている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	担当者間の意見交換(振り返り)をしている。	未回答1
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	5	0	訪問の都度、フィードバックを行う中で聞き取り、支援に反映している。	未回答1
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	5	0	訪問支援した後に、当日の支援の内容、こどもの様子、訪問先へのフィードバック内容を記録に個別に記載している。	未回答1	

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	3か月、または、6か月以内にモニタリング面談を実施している。	未回答1
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	児童発達支援管理責任者、担当職員、相談支援専門員、関係機関が会議に参加している。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	地域の関係機関を連携を図りながら支援を行っている。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	電話での情報共有、引継ぎ資料を作成して行っている。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	4	1	療育センター職員として、外部研修に参加する機会を設けている。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	5	0	地域支援部の職員が参加をしている。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	訪問支援した後に、当日の支援の内容、こどもの様子、保護者へフィードバックを行っている。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1	訪問後に保護者へのフィードバックを行っており、必要に応じて行っている。	
	保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	契約書、重要事項説明書を読み上げ、説明を行っている。
28		訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4	0	支援開始前に事業説明を行う機会を設けており、その場で説明している。	未回答1 児童発達管理責任者とソーシャルワーカーが行っていることを理解していないため未回答につながったと思われます。保育所等訪問支援事業における児童発達管理責任者の具体的業務について周知を徹底していきます。
29		保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	支援開始前に、アセスメント面談を行い、家族の意向とこどもの発達段階、特性を踏まえ計画を作成している。	未回答1 児童発達管理責任者が行っていることを理解できていないため未回答につながったと思われます。保育所等訪問支援事業における児童発達管理責任者の具体的業務についてさらに周知していきます。
30		「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	4	0	契約時に支援計画書を提示し、説明している。	未回答1 児童発達管理責任者が行っており、認識が不十分な部分があり、未回答につながったと思われます。保育所等訪問支援事業における具体的業務の周知を徹底していきます。
31		定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4	0	訪問後に保護者へのフィードバックを行っており、その場で聞き取り、必要に応じて助言を行っている。	未回答1
32		父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	3	1	保育所等訪問支援事業単独での実施はないが、療育センター内（児童発達支援センター事業）で行っている。	未回答1 療育センターでの取り組みについてさらに周知していきます。また、自治体や他の施設等で実施している取り組みについて情報提供を充実させていきます。
33		こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	相談には都度応じ、対応をしている。関係者間で共有している。	
34		定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	1	保育所等訪問支援事業単独での実施はないが、療育センター内で一体的事業として実施している。	
35		個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	個人情報の取り扱い等に関する研修を実施した。外部会議や機関訪問の際は、管理簿で書類の管理を行っている。	
36		障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	必要に応じて、写真や絵カード等、利用者にとって分かりやすいよう関わりを関係者間で共有して実施している。	
訪問先施	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4	0	相談には都度応じ、対応をしている。関係者間で共有している。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	4	0	毎回の支援実施後にフィードバックを含め、ケースカンファレンスを行っている。	未回答1

施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	4	0	訪問後に保護者へのフィードバックを行い、共有している。	未回答1
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	個人情報の取り扱い等に関する研修を実施した。外部会議や機関訪問の際は、管理簿で書類の管理を行っている。	未回答1 療育センターとして十分留意しているが保育所等訪問支援事業単独の取り組みではない為、未回答につながったと思われます。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4	0	相談には都度応じ、対応をしている。関係者間で共有している。	未回答1
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	1	療育センターとしては、児童発達支援センター事業で月に1回の避難訓練を実施しています。契約時に重要事項説明書に沿って、各種マニュアルについて策定していることを説明しています。	未回答1 保育所等訪問支援事業単独の取り組みではない為、取り組みとして結びつかず、未回答につながったと思われます。 療育センター（児童発達支援センター）のマニュアルを活用しつつ、保育所等訪問支援独自のマニュアルを作成し、現場での事故、災害に備える取り組みを進めています。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	必要な措置についての申し合わせの機会が必要と感じる。	未回答1 作成していることの周知が不十分であった為、未回答につながったと思われます。今後、丁寧に周知していきます。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	職員室内にヒヤリハット事例を掲示し、周知・共有している。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	チェックリストを使用し、個人で対応の振り返りをしたり、定期的な研修を行っている。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	1	身体拘束適正化委員会を設置し、組織的な検討を行った上、児童発達支援計画へ記載をして、支援を行っている。	未回答1 保育所等訪問支援事業では該当児がいなかった為、取り組みとして結びつかず、未回答につながったと思われます。